

男1 福岡県 vs 新潟県

開催場所	東京体育館TD	開始時間/終了時間
試合区分	男1	主審
開催期日	2017年03月29日	副審

福岡県	39	4	1st	12	54	新潟県
		13	2nd	18		
		14	3rd	8		
		8	4th	16		

テーブルレポート

福岡県

No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		古大内 雄梨	3	0	1	1	3
5		野美山 翔馬	2	0	1	0	0
6	*	平松 克樹	12	0	2	8	5
7		中尾 祐太	4	0	2	0	2
8		廣政 遼馬	0	0	0	0	0
9	*	松村 竜吾	10	0	3	4	0
10		久田 楓	0	0	0	0	0
11	*	松本 宗志	0	0	0	0	1
12		鳥見 勇敬	0	0	0	0	0
13	*	原田 大和	6	0	3	0	1
14	*	木下 大南帆	2	0	1	0	0
15		平井 駿輔	-	-	-	-	-
HC 篠原 重治/ TEAM							0
合計			39	0	26	13	12

新潟県

No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	小川 敦也	8	2	1	0	1
5		磯部 海斗	0	0	0	0	0
6	*	横田 楓	10	2	1	2	4
7	*	品田 真吾	8	2	0	2	3
8		佐藤 幸樹	6	0	3	0	3
9	*	山際 爽吾	11	1	4	0	3
10		中曾根 伶旺	0	0	0	0	0
11		中谷 悠人	0	0	0	0	0
12		神田 航汰	9	1	1	4	2
13		坂井 優介	0	0	0	0	0
14		平岡 陸太郎	-	-	-	-	-
15	*	成澤 頼	2	0	1	0	3
HC 堀 里也/ TEAM							0
合計			54	24	22	8	19

S スターター PTS 総得点 3P 3ポイントシュート 2P 2ポイントシュート FT フリースロー F ファウル

レポート

昨年度、決勝戦で対戦した福岡県と新潟県の決勝トーナメント1回戦。

第1ピリオド、立ち上がりから両チーム激しいディフェンスの応酬。開始5分間、フリースローの1点のみ。試合が動き始めたのは新潟県#7の3Pシュート、#9のスティール、#8の連続得点などで4-12で終える。

第2ピリオド、新潟県が激しいディフェンスを続けるもファウルが重なる。その隙をつき、福岡県が息を吹き返す、残り1分49秒で新潟県タイムアウト。互いの激しい攻防は続き、17-30で前半終了。

第3ピリオド、このままでは終われない福岡県は#13の連続得点でスタート。新潟県も黙っていない。#4が3Pシュートを入れ返す。一進一退の攻防は続く。福岡県は一時6点差まで詰め寄るが、新潟県#4が3Pシュートを決め、31-38で第4ピリオドへ。

第4ピリオド、新潟県#6の3Pシュートで突き離しにかかる。3分経過し、このピリオドは新潟県が8-1と堅実に試合を進めていく。劣勢の福岡県はたまたらタイムアウト。激しいディフェンスと、#6、#13の1対1、#9のポストプレーで逆転を狙うが、新潟県の堅い守りがそれをさせない。最後まで諦めない福岡県は、必死にボールを追い続けるが、タイムアップ。39-54で新潟県が2連覇への歩みをさらに進めた。

昨年度の決勝戦にも劣らない試合を戦い抜いた。福岡県、新潟県両チームの選手、スタッフの皆さんに拍手を送りたい。